



材料工学科

オンライングローバルPBL
With チュラーロンコーン大学(タイ)



実施期間

- 事前プログラム: 10月15、16、22、23、29、30日
(全6回 / 金・土曜日の17:30~19:30 *日本時間)
 - 本プログラム: 11月1日(月) - 11月12日(金)
(月~土曜日の17:30~19:30 *日本時間)
- ※ ただし、11月3日~6日の期間は自由参加)

実施内容

材料・ものづくりをテーマとしたPBL(グループディスカッション&プレゼンテーション)、工学英語・プレゼンテーション英語研修、講義聴講、バーチャル工場見学(世界第2位のアルミニウム素材メーカー)

対象学科

材料工学科1~4年生、
材料工学専攻修士学生

募集人数 : 25名

参加費 : 無料

開催場所 : ZOOM

使用言語 : 英語

申込み期限 : 9月30日(木)

※先着順(定員に到達次第締め切ります)

材料工学科グローバルPBLは、① グローバル力を育成するために、海外の大学の学生(タイの国立大学; チュラーロンコーン大学の材料工学科・専攻の学部・修士学生)と共に実施、② 学習効果を最大化するため、少人数グループ制で実施することで、皆さんの課題解決力とグローバル力を大幅に向上させるためのプログラムです。2021年度はオンライン開催としますが、英語でコミュニケーションを図る機会を多く取り入れていますので、実際に留学したような実践力、グローバル力の向上が期待できます。

担当教員 : 芝浦工業大学
材料工学科 芹澤 愛先生



単位認定

学部生 : グローバルPBL 1~4
(2単位)

修士生 : 単位認定あり(2単位)
※少人数グループのリーダーを務める場合のみ

PBL(Project-Based Learning)とは、「課題解決型学習」であり、座学(講義形式教育)と一線を画するものです。近年の高度情報化社会に代表される科学の進歩に対応できる、実践力を育成することが狙いです。具体的な課題を設定するため、海外の大学の学生と協力しながら課題解決という目標に向かって意欲的に取り組むことができ、その過程で実践力、さらにはグローバル力を伸ばすことを目的としています。